

- In NOONAN, G. R., G. E. BALL & N. E. STORK (eds.), *The Biogeography of Ground Beetles (Coleoptera: Carabidae and Cicindelidae) of Mountains and Islands, 187-199*. Intercept, Andover.
- UENO, S.-I., 1995. A second species of the trechine genus *Queinnectrechus* (Coleoptera, Trechinae). *Bull. natn. Sci. Mus., Tokyo*, (A), **21**: 93-102.
- 1996. A new humicolous species of the *Stevensius* complex (Coleoptera, Trechinae) from western Yunnan, Southwest China. *Elytra, Tokyo*, **24**: 13-20.
- & YIN, W.-y., 1993. Notes on the trechine fauna (Coleoptera, Trechinae) of the Diancang Shan Mountains in western Yunnan, Southwest China. *Ibid.*, **21**: 353-361.

*Elytra, Tokyo*, **25** (1): 192, May 15, 1997

### 新 刊 紹 介

Opredelitel' Nasekomykh Dal'nego Vostoka Rossii v Shesti Tomakh. Tom 3. Zhestkokrylye, Ili Zhuki. Chast' 3. [Определитель Насекомых Дальнего Востока России в Шести Томах. Том 3. Жесткокрылые, Или Жуки. Часть 3]. Ed. P. A. LER [П. А. ЛЕР]. 556 pp. 1996. Dal'nauka, Vladivostok.

刊行を待たれていたロシア極東地方の昆虫分類検索のうち、第3巻第3部がこのほど上梓されて、甲虫類の部分はいちおう完結した。この本から、“Key to the insects of Russian Far East”という英文の副題が付き、発行地もウラジオストクに変わった。

第3部には、カミキリモドキ科 (N. B. NIKITSKY), アリモドキ科 (G. Sh. LAFER), ツチハンミョウ科 (S. I. AKSENTJEV), カミキリムシ科 (A. I. CHEREPANOV), マメゾウムシ科 (A. B. EGOROV) の5科とゾウムシ上科の11科 (A. B. EGOROV, V. V. ZHERIKHIN, B. A. KOROTYAEV および G. O. KRIVOLUTSKAYA) が含まれ、合わせてネジレバネ目の4科 (A. S. LELEJ) がまとめられている。また、後ろの3分の一が3部を通じての補遺に当てられ、オサムシ科、ゲンゴロウ科、コガネムシ科などが扱われているが、なんといっても重要なのは86ページを占めるゾウムシ科で、本篇の63ページよりも補遺の方が大きい。

注目に値するのは、ナガヒラタムシ亜目の新科が記載されたことで、新属新種の *Sikhotealinia zhiltzovae* LAFER に基づいて、*Sikhotealiniidae* と命名された。佐藤正孝教授とわたしは、雌の正基準標本のみが知られているこの甲虫を、ウラジオストクで実見したが、ほかにはどこもやり場のない奇妙なものだった。ロシアからは、ナガヒラタムシ亜目の甲虫化石が多数みつかっているが、それらの絶滅種のなかに、この新科の類縁関係が求められるかも知れない。後翅がよく発達しているのだから、北日本のどこかで、同じ仲間の甲虫が発見される可能性も考えられる。

ひとつ残念なのは、この分類検索からハネカクシ類が欠落していることである。ハネカクシ科を担当できる執筆者がなく、とくにヒゲブトハネカクシ亜科はほとんど手つかずのまま残されている、という事情を仄聞したが、重要な大きい科であるだけに、シリーズが完成するまでにはだれかの手で補完されることを期待したい。

(上野俊一)